

第51回
日本写真家協会
写真公募展
2026

JPS展

2026 the 51th Exhibition of the JPS



作品募集

(写真) 第50回2025JPS展入賞作品より
①文部科学大臣賞 田中 菜生「渡る」4枚組
②東京都知事賞 鄭 斯佳「シルクロード巡礼」4枚組
③金賞 鈴木 拓哉「母はシングル」3枚組
④銀賞 宮本 安紀子「盗いかけっこ」単写真
⑤銀賞 安野 文子「あの日の時」2枚組
⑥18歳以下部門最優秀賞 鈴木 夢士「息を呑む刹那」4枚組

受付期間 2025 11.10 — 2026 1.13 最終日 消印有効

テーマ 自由 *応募規定をよくお読みください。

応募部門 一般部門 / 18歳以下部門

用紙サイズ A4または六つ切

応募資格 アマチュア、プロフェッショナル、年齢、性別、国籍を問いません。
ただしJPS会員は除きます。

●JPS展公式ホームページから応募作品目録のダウンロード・入力、メールマガジンの登録ができます。
●入賞、入選作品は東京都写真美術館・京都市美術館別館にて2026年5月より順次展示予定。

5名の審査員があなたの力作を
お待ちしております



熊切大輔
審査員長



渋谷敦志



中野耕志



南佐和子



藤森邦晃
(フォトコン) 編集長

【主催】公益社団法人日本写真家協会 【共催】東京都写真美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団) 【後援】文化庁
公益社団法人日本写真家協会 第51回2026 JPS展
〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 JCIビル303
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460
e-mail : info@jps.gr.jp



JPS展公式ホームページ



応募規定

応募規定を熟読のうえ、ご応募ください。
JPS展公式ホームページから応募作品目録のダウンロード・入力ができます。
https://www.jps.gr.jp/2026jpsten_ouboyoko/

テーマ

自由 ※注意事項をよくお読みください。

応募資格

アマチュア、プロフェッショナル、年齢、性別、国籍を問いません。ただしJPS会員は除きます。

応募部門

- 一般部門：年齢を問いません。
- 18歳以下部門：2007年4月1日以降生まれの方。

応募プリント

用紙サイズはA4または六つ切 8×10インチ(203×254mm)に限るカラー、モノクロ共プリントのみ(デジタル・銀塩を問いません)。デジタル加工も可。ただしデジタル加工・合成等の欄に印を入れること。加工・合成した作品も、必ず応募者本人が撮影したものであること。画像生成AIを使用した作品は受付いたしません。入賞・入選者には素材データ・原板(ネガ等)の提出を求めています。

出品点数

単写真=制限はありません。組写真=5枚までを1組の限度として何組でもかまいません。組写真は、左より順に並ぶように構成して番号をつけてください。ただし、写真同士を貼り付けないこと。また台紙にも貼らないで応募してください。

受付手数料

一般部門：1枚につき2,500円(組写真の場合も1枚2,500円)

18歳以下部門：1枚につき800円(組写真の場合も1枚800円)

郵便局より下記、郵便振替口座へ2026年1月13日までに振込みください。お振込みがない場合は審査いたしません。

作品の中に受付手数料を同封することは、厳禁とします。

応募作品返却希望者は、返却料2,500円を加算してお振込みください。(応募作品の返却は6月下旬から7月上旬を予定しています。海外からの応募の場合は返却できません)

郵便振替 口座番号：00110-5-651936

口座名称(漢字)：日本写真家協会JPS展

*通信欄に応募部門、応募合計枚数、応募者の郵便番号、住所、氏名、氏名フリガナ、電話番号を必ずご記入ください。

*氏名には必ずフリガナをふってください。

受付及び締切

2025年11月10日(月)～2026年1月13日(火)まで。

郵送または宅配便に限り。直接持参されても受付いたしません。最終日消印有効。

審査員

熊切大輔(審査員長)、渋谷敦志、中野耕志、南佐和子、藤森邦晃(「フォトコン」編集長)(予定)

審査結果

3月中旬頃、応募者全員に文書にて通知。また、ホームページ(<https://www.jps.gr.jp>)とメールマガジンでも発表します(電話でのお答えはいたしません)。

展示用作品

入賞・入選作品は、後日指定する期日までに各自で指定サイズに引伸し、再提出していただきます。その際には作品の原板・データが必要になりますので、必ず保存しておいてください。文部科学大臣賞、知事賞(仮称)、金・銀・銅賞作品については大型サイズになる場合があります。

展示及びパネル製作費

入賞・入選作品は当協会特注パネルにて展示しますので、一般部門は1枚につき12,000円、18歳以下部門は1枚につき6,000円を指定の期日までに納入していただきます。応募者の申し出による入賞・入選の辞退はできません。応募規定違反など何らかの事由により入賞・入選取り消しとなった場合には、違約金として5,000円を申し受けます。やむを得ない事情により展覧会が催行できない場合には、ホームページ上での展示及び公開とし、パネルは後日着払いの宅配便で返送します。製作費の返金はいたしません。ご了承のうえご応募ください。

図録

第51回 2026JPS展図録の刊行を予定しています。図録の原稿には応募作品を使用します。

- 氏名、住所、題名、フリガナ等は、わかりやすく楷書でお書きください。
- 組写真の場合、作品目録の題名は、1組につき1行で書いてください。写真の枚数分題名を書く必要はありません。
- 作品目録は、必ず本人控用のコピーを保存しておいてください。
- 応募票が不足する場合は、コピーし、また作品番号を修正してご使用ください。

賞

●一般部門

文部科学大臣賞	1名(賞状・盾・賞金60万円・副賞)
知事賞(仮称)	1名(賞状・盾・賞金30万円・副賞)
金賞	1名(賞状・盾・賞金10万円・副賞)
銀賞	2名(賞状・盾・記念品・副賞)
銅賞	3名(賞状・盾・記念品・副賞)
奨励賞	5名(賞状・盾・記念品・副賞)
優秀賞	20名程度(賞状・記念品・副賞)
入選	150名程度(賞状・記念品)
フィルム賞	1名(賞状・副賞)

※フィルムを使ったすべての受賞作品の中から選出します。

●18歳以下部門

最優秀賞	1名(賞状・盾・副賞)
優秀賞	10名程度(賞状・記念品・副賞)
入選	30名程度(賞状・記念品)
審査員特別賞	1校(賞状・盾・記念品・副賞)

※団体でまとめてご応募いただいた学校の中から選出します。

展示会場・会期

東京都写真美術館	2026年5月下旬(予定)
京都市美術館別館	2026年6月9日～6月14日(予定)

※やむを得ない事情により展覧会が催行できない場合には、ホームページ上での展示及び公開に変更いたします。

注意事項

1. 原則として未発表作品に限り。商用利用(販売・ストックフォト)された作品は応募できません。過去にコンテスト等で入賞・入選した作品及びそれに類似した作品(同じ対象を同じような条件で同じ時期に撮影した作品)は応募できません。また、現在コンテスト等に応募し結果が判明していない作品も応募できません。
2. 被写体の肖像権、著作権には十分にご注意ください。スナップ等で人物を撮影された場合には、コンテスト応募の承諾を得てください。
3. すべての応募作品の著作権は撮影者に帰属します。ただし、入賞・入選作品は巡回展終了までの間に当該作品を他に使用する場合、当協会の許諾を得てください。
4. 入賞・入選作品は、審査結果発表後、優先的に当展の広報宣伝等の目的範囲内で雑誌その他に使用することがあります。
5. 応募作品の返却を希望される方は、受付手数料納入の際、返却料2,500円(枚数に関係なく)を加算してお振込みください。※海外からの応募の場合は返却不可となります。返却は6月下旬から7月上旬を予定しています。
6. 入賞・入選の展示作品は展覧会終了後、着払いの宅配便で返送します。
7. 作品受理以前の事故、破損につきましては、その責任を負いかねます。作品は慎重に取り扱いますが、輸送途中の不可抗力による事故等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
8. 受付手数料、パネル製作費はいかなる場合でも返金いたしません。
9. 応募者は応募規定、注意事項を全て了承したものとみなし、違反した場合には入賞・入選は取り消しとなり違約金として5,000円を申し受けます。応募作品到着後における応募、入賞・入選及び展示の辞退はできません。また、過去に規定違反のあった方の受付はお断りすることがあります。
10. 応募者の個人情報の利用は今回のJPS展と今後の応募のご案内などの範囲とし、管理を慎重にいたします。
11. 18歳以下部門に応募された方が入賞・入選された場合は、年齢確認の資料を提出していただきます。

- JPS展の最新情報をお届けするメールマガジンを配信しております。
(<https://www.jps.gr.jp/jps-ten-magazine/>)
- 応募後、住所変更等がある場合はお知らせください。
- 応募に関するよくある質問 https://www.jps.gr.jp/jpsten_faq/

この作品目録を必ず作品に同封してください

第51回2026 JPS展 作品目録

応募規定、注意事項を了承のうえ、下記の作品を応募します。

応募部門
(○をつける)

一般

18歳以下

フリガナ (氏)	(名)	年齢	〒	—
作者		職業	フリガナ	
		男 女	住所	都・道 府・県
学校名			*学校単位で応募の場合、学校名と担当者名を記入 (住所欄は学校の住所を記入)	

作品番号	題 名	分類			電話
1	フリガナ	デジタル □	フィルム □	単 枚組	携帯電話
2	フリガナ	デジタル □	フィルム □	単 枚組	FAX
3	フリガナ	デジタル □	フィルム □	単 枚組	Email
4	フリガナ	デジタル □	フィルム □	単 枚組	
5	フリガナ	デジタル □	フィルム □	単 枚組	
					(チェックボックスに✓をいれる)
応募経験					☐ あり ☐ なし
応募作品の返却 (料金2,500円必要)					
希望					☐ する ☐ しない
合計枚数					事務局記入欄
					枚

第51回 2026JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付) 第51回 2026JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名					氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼ってください									
題名	フリガナ				題名	フリガナ			
作品番号	デジタル ☐	フィルム ☐	デジタル加工・合成等 ☒	単写真 ☐	作品番号	デジタル ☐	フィルム ☐	デジタル加工・合成等 ☒	単写真 ☐
事務局記入欄					事務局記入欄				
組写真 ☐					組写真 ☐				
枚組の 番					枚組の 番				

第51回 2026JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付) 第51回 2026JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名					氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼ってください									
題名	フリガナ				題名	フリガナ			
作品番号	デジタル ☐	フィルム ☐	デジタル加工・合成等 ☒	単写真 ☐	作品番号	デジタル ☐	フィルム ☐	デジタル加工・合成等 ☒	単写真 ☐
事務局記入欄					事務局記入欄				
組写真 ☐					組写真 ☐				
枚組の 番					枚組の 番				

キトリセン

※このラベルは必ず封筒に貼り付けてください

〒102-0082
東京都千代田区一番町25番地JCIIビル303
公益社団法人日本写真家協会 (JPS)
第51回 2026JPS展 御中

応募部門 一般 18歳以下 作品返却希望 する しない

○をつけてください

写真在中 禁二つ折

第51回 2026JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼ってください				
題名	フリガナ			
作品番号	デジタル ☐	フィルム ☐	デジタル加工・合成等 ☒	単写真 ☐
事務局記入欄				
組写真 ☐				
枚組の 番				

審査員プロフィール

熊切大輔(くまきり だいすけ)

東京工芸大学を卒業後、日刊ゲンダイ写真部を経て独立。「人」が生み出す瞬間、空間、物を対象に撮影。2018年写真展及び写真集「刹那 東京で」を発表。「東京美人像」「東京動物園」と併せて東京の今を撮る三部作となる。そのほか「Solitude NYC」「頂上100人」併集「石丸祥二の1年」等の写真展も開催。カメラ誌等連載、学校や写真教室の指導、トータルショーなども行う。公益社団法人日本写真家協会会長

渋谷敦志(しゅが あつし)

写真家。大学在学中に1年間、ラザリル・サンバロの法律事務所働きながら本格的に写真を取りはじめる。大学卒業後、ホームレス問題を取材したルポで国境なき医師団日本主催1999年ASフオトジャーナリスト賞を受賞。以後アフリカ、中南米など世界各地で取材をはじめ、「能登を、結ぶ」(Julius Publishing)、「僕らが学校に行く理由」(ポプラ社)、「今日」という日を積み重ねる(サウダー・ジョ・ワックス)、「回廊するラザリル」(瀬戸内)など著書多数。2021年、世帯写真写真賞受賞。公益社団法人日本写真家協会正会員

中野耕志(なかの こうじ)

野鳥や飛行機の撮影を専門とし、雑誌やカレンダー、広告などに作品を発表。カメラメーカーの公式撮影等も手がける。「Bridge」〜絶景の野鳥」と「landscape〜絶景の飛行機」を2大テーマに国内外を飛び回る。著書は「待アポイントF4最終章」。「バリエーション」。「飛行機写真の教科書」。「野鳥写真の教科書」。「飛行機写真の実践撮影マニュアル」など多数。公益社団法人日本写真家協会正会員

南佐和子(みなみ さわこ)

慶應義塾大学卒業。英語通訳として会議や商談で働く一方、写真の能力に取りつかれ写真家に転向。日本国内にとまらずアイスランド、フランス、ドイツでも撮影を続けて、独自の切り口と直感で自然風景を写し撮る。個展「アイスランド〜果てのドラマ」。「And Iceland Again」。「Obscure」風の記憶」。写真集「カメラと旅するアイスランド」。「Obscure」風の記憶」。公益社団法人日本写真家協会正会員

藤森邦晃(ふもり くにあき)

1976年、長野県諏訪市生まれ。父親の影響を受けて、中学の頃より写真を始める。コンテストに応募し入選多数。1999年、日本写真企画入社。2008年から「フォトコン」編集長となる。また、季刊誌「写真ライヴ」や写真愛好家向けのハブマガジンなどの別冊、写真家の写真集制作、少年野球から高校球児向けの本、ホテイメイトや大相撲関連など多岐にわたる書籍の編集などを手がける。

公益社団法人

日本写真家協会

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地JCIビル303
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460

展覧会についての問い合わせは下記時間をお願いします。
平日 13:00~17:00 (土、日、祝日、年末年始は休み)

応募作品のプリントは当店で



JPS展公式ホームページ

JPS展

2026 the 51th Exhibition of the JPS

作品募集

2025 2026
11.10 - 1.13
受付期間 最終日 霜田特設

A4または六つ切

応募先

用紙サイズ

受付期間

公益社団法人

日本写真家協会 www.jps.gr.jp

公益社団法人日本写真家協会 第51回2026 JPS展
〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地JCIビル303
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460

【主催】 公益社団法人日本写真家協会
【共催】 東京都写真美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団)
【後援】 文化庁

副賞提供社 (昨年度 五十番順)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 株式会社 アイテム | 株式会社 タムロン |
| 株式会社 遠近商会 | DGP 実行委員会 |
| 株式会社 アスカネット | 株式会社 東京印刷製 |
| アドバース株式会社 | 株式会社 東京クリエーション |
| アイデンティティ・アソシエーション株式会社 | 株式会社 ニコニーマーケティング(株) |
| OMデジタルコミュニケーションズ株式会社 | 株式会社 日経テレコム |
| オリエンタル写真工業株式会社 | 一般財団法人 日本カメラ財団 |
| 株式会社 ガードフォース(株) | 株式会社 日本写真企画 |
| キヤノンマーケティングジャパン株式会社 | ハナビヤ写真産業株式会社 |
| 黒瀬フォトアートミュージアム | 株式会社 ビックカメラ |
| グローバルコミュニケーションズ株式会社 | 株式会社 写真写真出版 |
| 株式会社 クンコー・トキナー | 富士フイルムイメージングシステム株式会社 |
| 株式会社 ケンコー・プロデュース(株) | 株式会社 フルーツ |
| 株式会社 光栄 | 株式会社 フロム |
| 株式会社 Sekura Shing project | 株式会社 都府カラー |
| サンテラス合同会社 | 株式会社 三愛 |
| ジェットグラフィック株式会社 | 三愛印刷株式会社 |
| 株式会社 シグマ | 株式会社 三愛印刷株式会社 |
| 株式会社 写真家 | 株式会社 三愛印刷株式会社 |
| 写真電気工業株式会社 | 株式会社 三愛印刷株式会社 |
| 写真文化首都 北海道「写真の町」 釧路市 | 株式会社 三愛印刷株式会社 |
| 株式会社 セニョック | 株式会社 三愛印刷株式会社 |
| リニエー・グラフィック株式会社 | 株式会社 三愛印刷株式会社 |

応募票の貼り方

*下のイラストを参照してください。

- セロハンテープを使用してください。両面テープや糊は絶対に使用しないでください。
- 作品の天地がわかるように、作品(プリント)下側に貼ってください。
- 応募票は作品の裏側から貼ってください。
- 氏名部分は隠れるようにします。ただし題名は見えるようにしてください。



※白の有無は自由

*ホームページにも貼り方を掲載しています。

- 作品受付は郵送または宅配便に限ります。(持ち込み不可)
- 応募作品は、希望者には返却します。(返却料2,500円)
- (作品は慎重に取り扱いますが、傷む場合がありますのでご了承ください)

応募に関するよくある質問はこちら

